

あすなる

東京都港区三田3-2-20 TEL 03-3455-6006
http://oak47-02.web.infoseek.co.jp

Happy New Year



「会」は沖電気とその関連などで働く人々が「安心して人間らしく働ける職場」を願って創られました。正規・非正規を問わず誰でも入会できます。略称はOAKです。仕事や生活のこと、世の中の事を一緒に考えてみませんか。少しでも明るい明日になるようにと、会紙は「あすなる」です。
《設立 1986年》

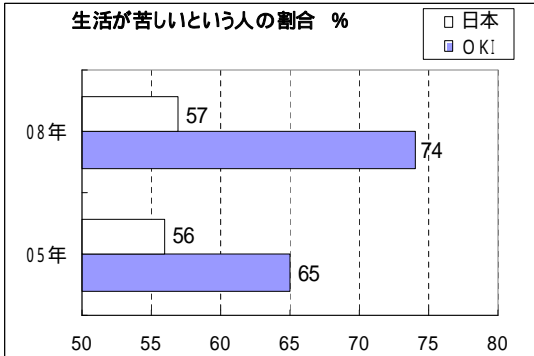
新年明けましておめでとうございませう。

大企業中心の輸出依存型で突き進んできた日本経済は、世界的不況の影響が深刻で、いまだに暗いトンネルから抜け出せないでいます。

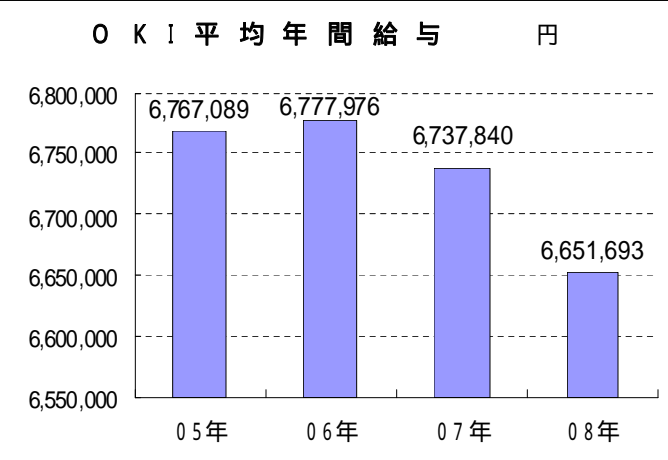
貧困と格差の是正を

相対的貧困率（年間の可処分所得が114万円に満たない世帯）は54%（大人が一人と十七歳以下の子どもがいる世帯）のほり、OECD（経済協力開発機構）34カ国の中で最悪となっています。雇用・生活・社会保障などの分野をとって、これまでの大企業本位・アメリカ依存型システムの大胆な見直しが求められています。

OKIではたらく人の生活意識 苦しいが7割超の異常



日本は厚生労働省「国民生活基礎調査」OKIはOAKが年末に行っている「生活改善要求アンケート」を使用した。



下がり続けるOKIの賃金

有価証券報告書での08年の平均年金給与（賞与及び時間外手当を含む）は6,651,693円 従業員3,182人（出向者含まず）
平均年齢41.2歳、平均勤続年数19年

だれもが生活できる賃金と職場を



一方OKIに目を向ければ、川崎社長新体制に代わりました「創業以来最大級の危機」の名の下に、組合員の賃金カットは平均5%カット、一時金一ヶ月と組合員平均年間82万円/一人（総額6.8億円）もの賃金カットの押し付けが続いています。「このままでは家のローンや子どもの教育費をどうしたらいいのか」「会社の経営は改善しているのだから、年越し資金に3万でも4万でも返すのが経営者としての従業員に対する誠意ではないのか」など一日も早く

緊急対策を解除して欲しいという悲痛な声が上がっています。そのような中で、労働組合の社会的責任も鋭く問われる時代に入ってきました。「生活基盤であるOKIグループの経営強化」最優先で本来に企業はよくなるのか、生活を守り自殺者まで出す職場の現状を変えることができるのか。OKIに働く非正規社員も含めたすべての労働者の雇用と生活を守る運動をすることが求められています。

《沖電気の職場を明るくする会》

わたしの声 職場アンケート



成果主義という若いころは年功序列で抑えられ、50代になつたらグレード見直しで抑えられ仕事への意欲が出ないのが現実かも。
正規・非正規とも雇用不安（職場の存続）がある。働き方、働かせ方に問題が多い。
沖の正社員時代から賃金は半分、組合は会社側だし私たちの何の役にも立たない。一人だし最後の年金も心配
再雇用社員の労働条件改善を求め、非正規（契約社員も含む）社員の処遇改善を求め（正規社員並の処遇を）

低賃金で安心して生活ができない、早く緊急対策の賃金カットをやめてほしい
子供の塾代月8万円、ローンなどを支払うと生活が苦しい、何とかしてほしい。先々が心配。
10万円以下の生活、食費などを切り詰めてやっと、医療費月1万5千円かかるので増税されると生活できない。
グレードランクをひとつ下げられボーナス年間（？）26万近く下げられました。仕事がないからということ。仕事がないのは私の責任ではありません。



「就職活動でもう10社くらい受けてるんですけど、なかなか内定ももらえないんですよ。」

面接の受け方が悪いのか、アピールのしかたがダメなのか悩んでいるんですよ。働きたいから学が大学3年生から聞いた話です。大学生の就職内定率は62%。「先輩の中には自主留年する人もいます。お金がさらにかかるし、自分はそのなことする余裕はないですよ」という。いつまでこんな状況が続くのでしょうか。高校生の就職内定率はさらに悪い。09年10月末で内定55.2%。18万7千人の就職希望者に対し、8万4千人が内定していません。「卒業までには就職を決めたい」という切実なこえに、ハローワークが就職を希望する高校生への就職説明会を開く自治体も出てきています。「何のためか」に大学に入ったのか、内定ひとつもらえない自分に自問自答する「というその人に、あなたが悪いのではない、と語るのが一杯でした。個人の問題ではなく社会全体で安定した雇用を作り出していかなければこの問題は解決できません。寒く、きびしい冬のあたたかな春がくる、そんな自然の流れのなかで日本の社会はいつまでもきびしい冬のままだらうか。そんなはずはない、新しい年の初めに今年こそ雇用を安定させ、若者たちを励ます人間らしく働ける社会をめざしたいと心から思います。」(M)

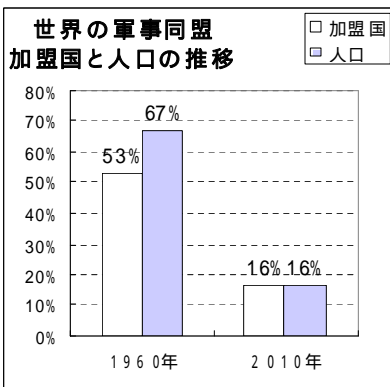
当初の目的は「ソ連の脅威」対策

旧・日米安全保障条約は第二次世界大戦のサンフランシスコ平和条約とともに1951年に結ばれた。沖繩が米軍の占領下に置かれ、米軍基地が全国に2千8百余も設けられた。日本国民の安保廃棄の強まりを無視し「ソ連の脅威から日本を守る」を最大の目的として、60年に安保条約は強行・改定されました。旧安保では「暫定措置として」置かれ

日米安保条約50年 軍事同盟は20世紀の遺物

半ば占領状態のままの条約で良いのか

= 世界は同盟・基地削減なのに、異常な対米従属が続く



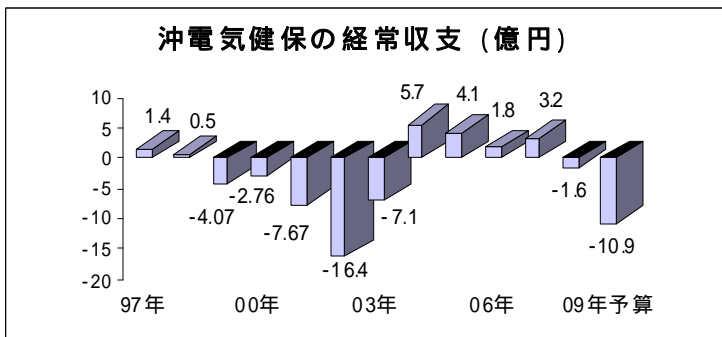
た米軍基地を恒久的な基地とする。米軍と自衛隊は共同軍事作戦を行う。経済面でも協力する。条約は締約国が終了の意思を通告すれば終了する。など憲法9条にも違反する内容した。ソ連は91年に崩壊して「安保見直し」と同時に「密約」の開示を求める声も大きくなっている

Table with 2 columns: 在日米軍の人数・内訳 (US military personnel in Japan) and 基地面積 (共用含む) (Base area including shared). Rows include 陸軍, 海軍, 海兵隊, 空軍, 第7艦隊, 合計.

米軍基地面積は90年当時から約千平方メートル、米兵は約4万人で推移している。負担義務のないう「思いやり予算」は累計で約6兆円。世界が軍事同盟を解消し、平和共同体への道を進んでいる今、日本の異常さが目立つ。

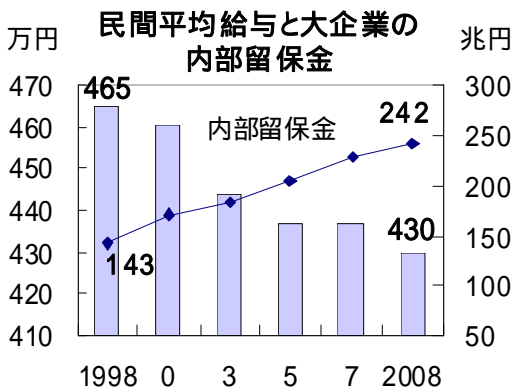
沖電気を考える 第28回 沖電気健保

過去10年間の実績 経常収支で6度の赤字



OKIグループ全体で集まって運営されている健康保険組合は1926年(大正15年)に東京都で7番目に設立された。人減らしと賃金抑制で健康保険料が伸びないうえ、高齢者医療費の負担が膨らみ財政は青息吐息となっている。被保険者数 99年 25,346人 09年 16,743人 08年 ロームに売却のOKIセミコンダクタは現在も沖健保在籍中(OAK調べ)

過去10年間 民間の賃金は連続ダウンなのに 大企業の内部留保金は1.7倍の242兆円に膨らむ



財務省の「法人企業統計年鑑」では、資本金10億円以上の内部留保金(資本剰余金+利益剰余金+引当金+固定負債)は増加の一途。一方、国税庁の「民間給与実態統計調査」では給与所得者4543万人の平均は430万円まで減少。

下期経営方針に疑問と不安

【「厳システムセンター」】 上期決算と下期経営方針が発表されました。『上期は計画を達成できたが、今年度営業利益140億円を達成するために一層の努力とコスト削減が必要』と言います。しかし、職場では人的コスト削減で技術・ノウハウを持った人が少なくなっている、現場は余裕なく目の前の業務をこなすのに精一杯で、良い製品を出していきけるのか、職場のモチベーションの低下を感じている、などの声が続かれます。また賃金カットについては、「計画達成は、緊急対策の上になり立っているにすぎない」との指摘も。方針については「現場の実態を理解しているのか、机上の空論ではないのか、机上の空論ではないのか、疑問も出されています。生活と雇用の危機を救済するためにも、「緊急対策」を解除することが強く望まれています。



【「富岡」】 同じ仕事をしているのに、あまりにも大きなマークで取り外しが出来るようにしている車も見受けられます。接触事故の加害者になって相手の車の修理工場の社長から「総務課の人を知っているよ」と言われ不愉快な思いをしたという話も。個人情報保護の観点からいまだ社員の名刺に会社名を貼り付けさせるのはないでしょうか。

登録・製造派遣の原則禁止

【「派遣社員」】 「使い捨て・派遣切り」が社会問題化し「労働者派遣法」の見直し・改正がやると始まり喜んでいました。今派遣労働者数は過去最多の399万人。仕事がある時だけ派遣元と契約する登録型派遣は約90万人です。沖電気でも正社員の代替として、偽装派遣が行われ、04年に製造業への派遣が解禁になると、派遣社員は急増。現在、派遣期間が3年超える職場では法律による直接雇用が進んでいます。賃金は正規社員の半分以上など労働条件は満足できないものはありません。今回の法律の改正案では、移行期間3年を経て製造業派遣が原則禁止になります。昨年からは沖電気の製造でも「派遣切り」で沢山の人が解雇されました。「雇用は正規社員」が原則への道に繋がる事を望んでいます。また、諸外国のように正規・非正規にかかわらず、同一の仕事内容に対しては同一の賃金を払うシステムになるように、労働組合も取り組んで欲しい。

土地・職場の問詰め、も始まる

【「OKIセミコンダクタ」】 08年10月にロームに買収されたOKI半導体事業の拠点・八王子地区(高尾)ではOKI関連企業の撤退やOKIセミ自体の撤退、つくば、宮崎などへ職場移動が行われ、OKIセミ200人弱、多摩エレクトロニクス約200人(派遣・契約社員含む)のみの約8割減になりました。11万1千平方メートルに散らばっていた職場は東側1/3に集中(高尾駅からは遠方)残りは有効利用すると発表され、雇用や職場などの不安は残されたまま、新年を迎えました。